

# みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。  
町民の皆さんが集い、  
自由に意見を語り合う広場です。

## ひとこと

第3浄水場辺りから  
シンボルタワーを見たら

坂本直樹さん(前原・4区)



平成30年1月1日の夕方、中央公園の周りを散歩していると、先端に満月を頂く新年のシンボルタワーを発見！スマホで撮影しました。撮影した時間は午後5時4分でした。

☆  
今は太田市在住。でも、  
邑楽町の全部が好き！

PN・おでぶちゃん

結婚したら絶対に邑楽町に住みたい!!! 邑楽町の全部が好きです。「広報おうら」、職場で自慢しています。

長政夫さん(明野・34区)  
邑楽町に移り住んで  
40年近くになって

町制施行50周年記念誌「絆」懐かしく読ませてもらいました。



町の半世紀の歴史が  
つづられています。  
懐かしみながら、また  
新たな気持ちでご覧  
いただけたと思います。



## KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

### 【今月の問題】

- 第1問 外処さんが優勝した世界大会の開催地は?  
A.パナマ B.バハマ  
C.ハバナ (ヒント4~5ページ)
- 第2問 書道パフォーマンスのテーマは?  
A.桃 B.迷  
C.挑 (ヒント18ページ)

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・  
行政区・名前・年齢・ひとことを書いて郵送  
あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係  
締切 12月17日(日) (当日の消印有効)  
※当選者は広報おうら1月号で発表します。

【11月号の当選者】(応募数22通、全問正解19通)

- ※敬称略  
石井蘭子(4区) 築比地梨奈(6区)  
小林春男(8区) 恩田彩夢(12区)  
中野藤太郎(12区) 木村多美子(20区)  
金井梨乃(27区) 根岸祐樹(28区)  
須藤由美(28区) 蓮見忠夫(30区)

県緑化センター主催「緑化講座」	
日時	平成31年1月10日(日) 午前10時~正午
場所	県緑化センター
テーマ	そこが知りたいウメやナツツバキなど落葉花木の整枝剪定
講師	木村則之先生
定員	60人(先着順)
申込開始	12月25日(日)
申込問合せ先	県緑化センター ☎88-7188



○団員募集  
館林第九合唱団  
活動日 毎週木曜日 午後7時~9時  
会場 館林市三の丸芸術ホールまたは  
館林市文化会館小ホール(館林市城町)  
内容 東京藝術大学の多田羅迪夫名誉  
教授の他、指導者から発声法・発音・パ  
ーソ練習などを行う  
会費(楽譜代は別) 一般 1万8,000  
円 大学生以下 無料  
申込方法 平成31年1月10日(日)以降の  
毎週木曜日の練習時に直接申し込み  
問合せ先 館林第九合唱団(篠村) ☎08  
01553818619

○イベント  
新春落語寄席  
絆会・にんまり会では新春落語寄席を  
開催します。  
開催日時 平成31年2月3日(日)  
時間 午後2時開演(1時30分開場)  
会場 福祉センター寿荘  
出演 三遊亭歌橋(定利市出身、足利輝  
き大使)  
入場料 1,500円  
前売券 2,000円  
当日券 2,000円  
チケット販売所 福祉センター寿荘、  
向なかしげ(中野45701)  
問合せ先 絆会・にんまり会(飯塚) ☎  
8814940

○多々良沼の  
白鳥絵画作品を募集  
対象 町内在住の小中学生  
募集条件 フレッシュな絵の具などで、  
多々良沼に飛来している白鳥を画用紙  
(縦38cm×横54cm以内)に描く  
※作品の裏面に学校名・学年・組名前を  
書いて、提出してください。  
申込方法 各小中学校または役場商工  
振興課に直接提出する  
※優秀賞は作品を写真撮影して、額に入  
れ記念品として進呈します。  
申込締切 平成31年1月9日(日)  
問合せ先 役場商工振興課 ☎4715026

→中野小学校3年当時・時田陽輝さんが  
描いた2018年金賞作品



榎本 雪乃さん・伊吹くん(2歳0か月)  
(谷中蛭沼・11区)

お散歩が日課のいぶちゃん。その日の気分で、わが道を歩きます。シヨベルカーと電車を見ることは欠かしません。いぶちゃんとパパとの遊びはとにかく全力。その日はパパが先に就寝するくらい(笑)。最近はお姉ちゃんが大好きで、幼稚園の帽子をかぶせたり、鞆を渡したりと優しい一面を見せてくれるね。これからもそのやさしさや思いやりを忘れず、「ありがとう」「ごめんね」の言える子に育ててね。

## DREAM 夢

■現在何をしていますか?  
ボランティア活動と軽音楽サークル、アルバイトに勉強にと、興味があるものに次々とチャレンジする大学一年生です!

■自らを「チャレンジャー」と?  
町のリーダーズクラブでの活動がきっかけです。人と関わることで、人の役に立てることが私にとって喜びだと気づかせてくれました。失敗することもチャレンジした証だと考えて、積極的に行動できるようになりました。

■そのチャレンジ精神の源は?  
人の力になるためには人の気持ちを理解することが必要だと思いい、心理学を専攻。精神保健福祉士の資格取得を目指しています。大学で始めた軽音楽サークルではベースを担当。仲間が初心者の私をたくさん褒めてくれるから楽しいし、どんな練習も頑張れます。サークル活動やアルバイトが中心ですが、授業をさぼったことはありません(笑)。これもすてきな仲間がいてくれるおかげです。



森島 咲希さん 19歳  
Morishima Saki (店高原・28区)

俳句 文芸

秋晴れの笑顔を貰う広報で  
一年の苦楽を想い物を摺る  
キャンドルの灯りの中でくちづけを  
空青く水面に写るいわし雲  
空海の風に会いたき秋通路  
秋桜花の会話を風が聞く  
空高し期待膨らむ新元号  
赤城山底無しの蒼空高し  
茹て乗やいつもむき役亡父夫に

竹原 博子 秋うらら口コモ子防のスクワット  
福島 慶子 朝つゆに袖まで濡らし煙取り  
上原 弘子 斑鳩や子規を思ひてかきを食ふ  
金子 睦子 柿熟るるまだ半袖の小学生  
大塚 久子 乾杯の発声は夫菊の婚  
青山 彦江 ちっちゃな手吸きこむ母の背をさすり  
長谷川繁樹 紫蘇の実を取りて思案の時長し  
岡田 尚美 姑の座はしかりと在りて実雨天  
中紫貴実子 病む友や恋辺に団栗並べおり

小谷野壽子 大野 智男  
大塚 初代  
中谷 和子  
宮尾 静子  
石橋八代江  
金子 典子

短歌

マラソンの夢捨てきれずアテネへと飛び立つ吾子の無事を祈りぬ沼田とし子  
お取り寄せ出来る物が食したし亡母の押し肴熱きおきり込み 寿命 秀次  
秋の日や長柄まつりも開幕に出来た一幅思い出にかわる 持田 静江  
さわやかな声のお電話「サブリエです」予算オーバー買い兼ねますわ 曾我 公子  
亡き妻の好みしお茶は何処へやら見えずも煎茶思い出の味 小林 一男  
幼子の拾い来たりし石ころの宝物たる何を秘めしか 奥澤 正子  
春に植え秋にも熟さず青いまま雨の鳥の青パイアは 遠藤 博道

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句  
⑤告知コーナー (イベント案内やメンバー募集など)  
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係  
☎47-5007 ☎89-0136 ✉koho@swan.town.ora.gunma.jp  
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず  
実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面



接客業は人と直接関わられる仕事。だから、お客さんの喜びを直接感じることが出来ます。私はここにやりがいを感じています。例えば「薦められた野菜がおいしかった」「また買いくるね」など温かい言葉を頂いたときは、うれしくなりますね。

ちなみに、接客が好きなのは昔から。嫁いで来る前には貸衣装店で接客の仕事をしていました。お客さんの笑顔を見る喜びは、このときから変わっていませんね。

だから私にとってあいあいセンターはまたやりがいを与えてくれた場所。23年間も続



「あいあいセンター」の直売所は多くの人と野菜でにぎわいを見せます

けてこられたのは、お客さんの喜ぶ姿があったからです。そして、それを身近に感じられるのも、ここが直売所だからこそだと思います。

ここでは、店頭で並ぶ野菜のレシピの相談や世間話などをしながらお買い物を楽しんで頂けます。だから、お客さんとの距離も自然と近くなり、喜びを直接感じる瞬間も多くなります。

また、出荷者の想いも聞いているので、喜んで買って頂いたときのうれしさはより大きいのです。だからこそ、これからもお客さんと出荷者との架け橋となれるように、頑張っ

## 直売所だからこそ、直接感じられる喜び

ていきます。

そんな魅力がいっぱいの「あいあいセンター」には、直売所だけでなく、そば食堂も併設。年末にはそばの予約販売を行います。そして農村レストランも毎週水曜日に営業中。季節に合わせたメニューを提供しています。そしてこの冬、12月22、24日には、ナイトカフェを開催します。イルミネーションと一緒にぜひ、お立ち寄りください。

最後に、ここが「お客さんも組合員もいきいきと輝く施設」になり続けていくことを願い、今日も笑顔で店頭に立ちます。



富岡 幸子さん  
(古家十軒・30区)

とみおか・さちこ ●1959年生まれ。町あいあいセンター利用組合組合長兼直売部長や町地産地消協議会委員などを務める。直売部一筋で「笑顔でお客様に喜ばれる接客」をモットーに店頭に立ち続けて23年。「4人の孫の笑顔を見ることが、リフレッシュの時間です」と話す

### 私たちの仲間たち No.364

#### ● 着付けクラブ ●

着付けクラブは公民館の講座をきっかけに結成したサークル。活動は月1回で気楽に参加でき、着物を楽しむ「着楽」をモットーに活動しています。また着物だけでなく、夏は浴衣の着付けも楽しんでいます。着物と聞くと少しハードルが高いと感じる人も少なくないと思います。でも大丈夫、ここでは帯の簡単な結び方や着物の着方など、先生が優しく丁寧に教えてくれます。着付けを覚えて、あなたの生活に着物を取り入れてみませんか。今は洗える着物などもあり、気軽に楽しめるファッションの一つです。女子会や観劇観賞、お子さんやお孫さんのイベントのときなどで着物を楽しみませんか。まずは見学にお越しください。初心者大歓迎。私たちと一緒に気楽に「着楽」を始めませんか。

活動日 第1火曜日(月1回) 場所 中央公民館和室  
時間 午前10:00~12:00 問合せ先 中央公民館 ☎88-1177



FRIENDS